

自然と共生するまち

天草の恵まれた自然を後世に継承していくため、自然環境の保全などに取り組み、人と自然が共生する社会の実現を目指しています。

環境問題では、再生可能エネルギーの導入による温室効果ガス排出量の削減やごみの適切な処理および資源化を行い、環境負荷の軽減に取り組んでいます。また、一人ひとりが環境保全に意識的に取り組むことにより資源が循環され、快適な生活環境が整ったまちづくりを進めています。

風光明媚な景観や魅力ある自然資源を生かした取り組みとして、出前授業など学校や地域での学びの場の創出や情報発信・交流の場を広げ、天草のさらなる魅了向上に取り組んでいます。



小学校での環境学習



御所浦での化石採集体験



令和6年3月オープン予定の「御所浦恐竜の島博物館」完成イメージ



五和町三江の沖合に生息するミナミハンドウイルカ

挑み続ける行政経営に取り組むまち

効率的かつ効果的で安定した行財政運営に取り組んでいます。刻々と変化する社会情勢や多様化する市民ニーズを的確に捉え、誰もが気軽に行政運営に提案できる仕組みなどにより、開かれたまちづくりに努めています。

また、市有施設の統廃合や売却による維持費の削減とともに、国や県の補助金、ふるさと納税などのさまざまな財源を効果的に活用し、持続可能で健全な財政運営を行っています。

業務プロセスの見直しや評価、デジタル技術を活用した業務改善等を行うほか、部署間の横断的な連携の推進や職員一人ひとりが能力を発揮できる組織づくりなど、挑み続ける行政経営に取り組んでいます。

